

報道関係各位

2025 年 12 月 1 日（月）
キューアンドエー株式会社

キューアンドエー、東北大学と量子アニーリング技術の共同研究を開始
～採用活動の最適化に向けた量子技術の検証を実施～

コンタクトセンター事業を展開するキューアンドエー株式会社（代表取締役社長：野村勇人、宮城本店：宮城県仙台市、以下、キューアンドエー）は、国立大学法人東北大学（宮城県仙台市）大関研究室（情報科学研究科）と共同で、量子アニーリング技術を活用した採用指標の推定・評価に関する研究を開始しました。本取り組みは、東北大学の特別講義から発展した事例として民間企業初となり、量子アニーリング技術を採用活動に応用することで、地域企業の人材確保課題に対する新たな解決策を模索します。



■背景・目的

キューアンドエーは、宮城県を拠点にコンタクトセンター事業を通じて地域社会の課題解決に取り組んできました。今回、東北大学で開講された産学共同型講義「実践的量子ソリューション創出論」を契機に、量子技術の社会実装に向けた共同研究を開始することにしました。

■取り組み内容

- 採用活動における組み合わせ最適化問題を量子アニーリング技術で解析
- 新卒採用だけでなく中途採用にも対象を拡大し、即戦力人材の発掘を支援
- 採用後の活躍・定着を考慮し、入社後に長期的な活躍ができるポテンシャル人材を発掘

キューアンドエーは、東北大学との共創を通じて、地域に根ざした産学連携のモデルケースを築き、地域企業の持続的な成長と地域社会の活性化を目指します。

今後も、ICT 技術の知見を活かし、デジタル社会に新しい価値を創出し続けます。

【研究の概要】

- ・ 研究テーマ：「量子アニーリングを用いた採用指標の推定・評価」
- ・ 研究目的：採用側・応募側双方のニーズを考慮した採用活動を実現するため、量子アニーリング技術を用いて組み合わせ最適化を行い、採用指標を推定・評価します。
- ・ 研究体制：

- ・ 研究者：東北大学 大関研究室（量子アニーリングを活用した分析・解析・評価）
- ・ 研究協力者：キューアンドエー株式会社（主にデータ・情報提供）
- ・ 研究期間：2025 年 12 月～2026 年 3 月末

以上

.....

★掲載している情報は発表時点のもので、その後予告なしに変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。

＜キューアンドエー株式会社＞ <https://www.qac.jp/>

ICT デジタル製品（パソコン、スマートフォン、プリンター、情報家電、通信機器など）に関連して生じる故障などのトラブルや接続、操作や利活用に係る疑問などを解決するテクニカルサポートサービス事業を主たる業務とする。提供するサポートサービスは「コンタクトセンターサービス」「DX 関連サービス」「フィールドサポートサービス」で構成し、近年では事業領域を拡張 ICT／DX に関するトータルサポートサービスを提供している。

【本リリースに関するお問い合わせ先】

キューアンドエー株式会社 広報担当

メール： press@qag.jp

お問い合わせフォーム：

<https://www.qac.jp/contact/>